

第3編

基本計画

第3編 基本計画		掲載 ページ
第1章 重点プロジェクト	1 充実した子育て環境づくりプロジェクト	24
	2 健康長寿社会形成プロジェクト	28
	3 安全・安心な暮らしづくりプロジェクト	30
	4 にぎわいのある中心核形成プロジェクト	32
	5 住宅地の魅力向上プロジェクト	34
第2章 部門別計画	1 部門別計画の体系図	36
	2 部門別計画の見方	38
	3 部門別計画	41
	基本目標1 子育て・健康長寿を支えるまちづくり	41
	基本目標2 安全・安心で、自然と共生した暮らしの実現	87
	基本目標3 快適で利便性の高い持続可能な都市づくり	115
	基本目標4 暮らしを支える産業の振興	153
	基本目標5 次代を担う人を育み、生涯学び続けられる環境づくり	173
基本目標6 市民自治力と行政経営力の向上	203	

第1章 重点プロジェクト

総合計画の実効性を一層高めるために、本市の主要課題や基本構想に掲げる基本目標に対応した「第2章 部門別計画」に示す個別の施策・事業の中から、特に、平成20年度に実施した市民意識調査で重要度が高いとされた施策や、第4次総合計画から引き続き課題としている施策、また、本計画で定める将来都市像を実現するために積極的に推進すべき施策について、関連のある施策・事業を組み合わせ、「重点プロジェクト」として位置づけ、効果的、効率的に計画を進めます。

これにより、将来都市像「いつまでも暮らしやすい みどりの住環境都市」の実現をめざします。

1 充実した子育て環境づくりプロジェクト

1 プロジェクトの目的

- 本市は、人口増加に伴い、子どもの数も増加し続けていることから、子育て支援の充実及び教育環境の整備が必要となっています。
- そこで、地域、ボランティアやNPO、大学等と行政が連携し、子育て家庭に対する相談体制の強化や地域ぐるみのサポート等を行うことによって、安心して子育てできる環境づくりを進めます。
- また、教育環境の向上や教育体制の強化、学校給食等による食育の推進、子どもの居場所づくりを始め自主的活動の支援等を図ることで、子どもの豊かな心と健やかな身体を育みます。
- 障害者支援拠点の整備により、障害を持つ子どもに対しての総合的な支援体制を構築します。また、虐待やいじめの防止等、支援を要する子どもへの迅速な対応を推進します。
- さらに、保育園や学校施設、通学路や交通安全施設の整備、安全な公園や広場、身近に自然体験ができる緑地や水辺等の整備により、子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます。また、通学時の交通安全対策や、地域での防犯活動を支援することで、子どもの安全性の確保を図ります。
- 以上のような取組を進めることによって、安心して子育てができる、充実した子育て環境を備えたまちづくりをめざします。

2 プロジェクトを構成する主な事業

(1) 「子育て情報・子育て支援サービス提供」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
相談支援体制の充実	子育て支援センターでの相談業務の充実を図る。	安心して地域で子育てができる環境づくり
地域の知的資源の有効活用	市内大学等と連携し、子育て・子育てに役立つ知識を提供する講座等を実施する。	大学と地域の交流促進
地域子育て力の充実	子育てサークル活動の支援や子育てボランティアの育成支援を行う。	安心して地域で子育てができる環境づくり
子育てと社会参加の両立ができる環境づくり	放課後児童対策を充実し、子育てと社会参加の両立ができる環境づくりを支援する。	家庭と仕事や社会参加との両立支援の充実
子ども医療費の支給	中学3年生までの子どもを対象に、子ども医療費を支給する。	福祉医療費助成制度の充実

(2) 「学びと育ちの支援」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
要支援児童等に対する総合的な支援	生涯を通して相談できる拠点として、(仮称) 障害者支援拠点を整備する。	障害者相談支援体制等の充実 要支援児童・家庭対策の充実
	障害のある児童生徒が適切な教育的支援を受けられるように、補助教員を配置する。	特別支援教育の推進
	教育支援センターにおいて、不登校状態にある児童生徒を受け入れて、適切な支援を行うことにより、学校への復帰や社会的自立を支援する。	教育相談支援体制の充実
豊かな心と健やかな身体の育成	特色ある学校づくりの実施等、学習内容の充実や、補助教員や学生サポーターの配置、心の教室相談の設置等、教育体制の充実を図る。	教育、指導体制の充実
食育の推進	学校給食を通し、伝統的な食文化を伝える。また、楽しみながら食の大切さを理解できるキャンペーン事業に取り組む。	市民に親しまれる地産地消・交流型農業の推進 給食内容の充実
自主的活動への支援	子どもの居場所づくりを進め、自主的活動を支援する。	子育て・親育ちの支援の充実
	地域の中で仲間と一緒に主体性を持って地域環境及び地球環境に関する学習や活動を展開できるよう支援する。	環境意識の向上

(3) 「子どもが健やかに育つ環境整備」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
安全で快適な学校施設の整備	児童生徒数の増加に対応するため、新設校の建設を行う。また、安全性を保つため、適切な改修等を行う。	教育環境の整備
保育施設の充実	良好な保育環境の維持や保育需要の多様化に対応するため、既設施設の改修等を行う。	家庭と仕事や社会参加との両立支援の充実
安全に通行できる道路や交通安全施設の整備	児童・生徒が安全に通行・通学できるよう歩道・自転車道、交通安全施設の整備を進める。	生活道路の整備 交通環境整備による安全性の確保
通学時の交通安全対策	交通指導員、スクールガード・リーダーを配置する。	教育環境の整備
交通安全ルールの普及・啓発	自転車の安全な乗り方やヘルメット着用等を啓発する。	交通安全活動の推進
安心して外遊びのできる環境の整備	子どもが安心して遊べる公園や広場、自然体験ができる緑地、水辺環境等について、必要な整備を行う。また、子どもが自然とふれあえる場を良好に管理するための地域活動を支援する。	安心して地域で子育てができる環境づくり 公園・緑地等の整備
子どもの安全の確保・地域防犯活動の支援	防犯灯の設置、「通学路こども110番の家」の登録啓発等、子どもの安全の確保を進める。また、自主防犯活動への支援等により、子どもにとって安全な地域社会の形成を進める。	地域における防犯能力の向上

3

プロジェクトの展開イメージ

安心して子育てができるまちの実現

子育て情報・子育て支援サービス提供

子育て情報の提供

- 相談支援体制の充実
- 地域の知的資源の有効活用

子育て支援サービスの提供

- 地域子育て力の充実
- 子育てと社会参加の両立ができる環境づくり
- 子ども医療費の支給

学びと育ちの支援

要支援児童等に対する総合的な支援

- 障害者支援拠点の整備
- 児童虐待の発生予防の推進
- 障害のある児童等への支援

教育体制・居場所づくり

- 豊かな心と健やかな身体の育成
- 食育の推進
- 自主的活動への支援

子どもが健やかに育つ環境整備

就学・保育環境

- 安全で快適な学校施設の整備
- 保育施設の充実

地域環境

- 安全に通行できる道路や交通安全施設の整備
- 通学時の交通安全対策
- 交通安全ルールの普及・啓発
- 安心して外遊びのできる公園・緑地等の整備
- 子どもの安全の確保
- 地域防犯活動の支援

2 健康長寿社会形成プロジェクト

1 プロジェクトの目的

- 市民一人ひとりが健康を保つためには、健康に関心を持ち、日頃から健康づくりに取り組むことが必要です。そのためには、健康診断や医療相談等を通じ、定期的に自分の健康状態を把握し、その結果を踏まえた健康増進活動に取り組むことが大切です。
- しかし、健康づくりの必要性を感じていても、「時間がない」、「きっかけがつかめない」、「専門的なサポートがないので長続きしない」等の理由により、健康づくりに結びつかない状況にあります。
- このため、行政や医療機関、健康・福祉に関わる民間事業者、大学等が相互に連携し、生活習慣病の予防や介護予防等、健康増進の側面から、市民一人ひとりの健康づくりを社会的に支援する体制の構築を進めます。
- ウォーキングや自転車利用等、健康づくりに役立つ取組を進めるために、歩道や自転車道、交通安全施設等のインフラを整備し、市内における健康づくりの取組を進めます。また、公園には介護予防遊具等を設置し、高齢者の介護予防を推進します。
- 以上のような体制づくりと取組によって、健康寿命の延伸を図り、元気な高齢者の多い健康長寿社会の形成をめざします。

2 プロジェクトを構成する主な事業

(1) 「健康サポート体制づくり」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
健康を総合的にサポートする体制づくり	食事と運動を組み合わせたプランを作成する等により、市民の健康づくりをサポートする体制を構築する。	生活習慣病等予防対策の推進 大学と地域の交流促進
各種健康診査の実施等	関係機関と連携して、健康診査の情報周知と体制構築により健康診査事業の充実を図る。	
大学等との共同研究	食と農と栄養の研究や介護予防研究等、健康づくりをテーマとした大学等との共同研究を進める。	
高齢者の体操教室、交流事業の拡充	高齢者を対象に健康づくりや介護予防等の事業を実施する。	健康づくり・介護予防
食生活健康づくり活動の支援	市民に対して栄養・食生活に関する知識を普及啓発できる人材育成等を行う。	地域における健康づくり活動の推進
生涯学習プログラムの充実	市民のニーズに応じた生きがいづくり講座を積極的に行う。	生涯学習システムの充実
スポーツプログラムの作成支援	利用者の健康状態に応じた個別のスポーツプログラムの作成支援を行う。	生涯スポーツの普及・振興
総合型地域スポーツクラブの設立・運営支援	高齢者の生きがいづくり、施設の有効活用が期待できるクラブの設立・運営支援を行う。	スポーツ組織の活動支援

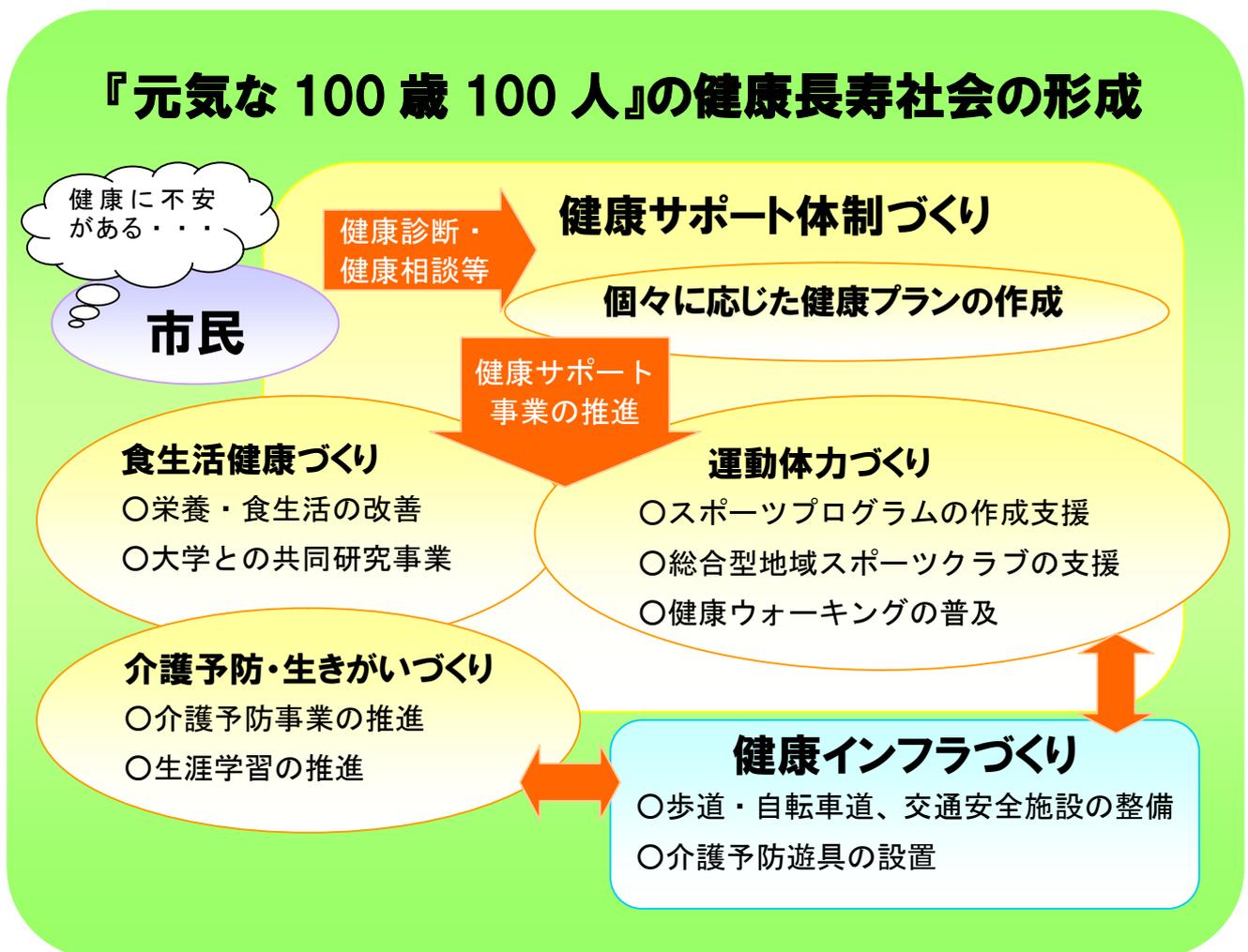
主な事業	主な内容	関連する主な施策
健康ウォーキングの普及	ウォーキングマップの作成やウォーキングの普及、啓発を図る。	生活習慣病等予防対策の推進

(2) 「健康インフラづくり」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
歩道・自転車道の整備	歩行者・自転車利用者が安全で安心して利用できる道路を整備する。	歩行者・自転車ネットワークの形成
生活道路等の安全施設整備	歩行者・自転車利用者が安全に通行できる設備を整備する。	交通環境整備による安全性の確保
介護予防遊具の整備	街区公園や児童遊園に介護予防遊具、健康遊具を設置する。	健康づくり・介護予防公園・緑地等の整備

3 基本計画
重点プロジェクト

3 プロジェクトの展開イメージ



3 安全・安心な暮らしづくりプロジェクト

1 プロジェクトの目的

- 東海地震等の発生に備え、市民の尊い生命と財産を守るために住宅等の耐震化等、災害発生時の被害を減少させる取組をより一層進めます。また、災害が発生した際、特に被害を受けやすい高齢者や障害のある人等の救援・救護を行う地域支援体制づくりを進める等、地域ぐるみの防災対策を進めます。
- 防犯体制の強化を進めるには、地域社会の犯罪抑止機能を向上させていくことが重要であり、自主防犯組織の育成とその活動支援を進めます。
- 交通安全の推進に向けて、歩行者や自転車利用者、ドライバーに対する交通安全ルールの普及啓発を進めます。また、安全な道路環境の整備と併せて、児童生徒が安心して通学できる環境づくりを進めます。
- 以上のような、災害や犯罪等から市民の生命と財産を守る取組によって、災害に強く、犯罪や交通事故のない明るい地域社会、安全・安心な暮らしの実現をめざします。

2 プロジェクトを構成する主な事業

(1) 「防災」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
公共施設等の耐震化 耐震改修制度の充実	公共施設等の耐震化を図る。 個々のニーズに応じて利用しやすくなるように、現在の補助制度の見直しを実施する。	災害に強いまちの整備 住まいの安全・安心の確保
災害時要援護者の把握	災害発生時に援護が必要な、障害者世帯や高齢世帯等を把握する。	高齢者や障害者等の安心生活の確保
インフラの耐震化	橋梁・下水道施設等、インフラの長寿命化、耐震化を進める。	道路・橋梁の維持管理 下水道の計画的な整備と適正管理
災害時の感染症予防体制の確立	災害時の感染症予防を迅速・適確に行うため人的等の体制を確立する。	感染症に対する危機管理
自主防災組織の支援	地域の防災力を高めるため、区や自治会等の自主防災組織を支援する。	防災体制・機能の向上
災害時体制整備の支援	災害ボランティアコーディネーター等の育成、防災訓練の実施等を進める。 災害時要援護者の福祉避難所の確保、大学や企業等との災害時における協定の締結を拡充する。	災害に強いまちの整備
消防署との連携協力の推進	安全活動の強化を推進するため、消防署と連携協力を図る。	消防・救急組織の強化

(2) 「交通安全」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
交通安全対策の実施	路上駐車対策等、道路環境の整備を進める。子ども、高齢者を対象に交通安全教室を開催する。	交通環境整備による安全性の確保
通学時の交通安全対策	交通指導員、スクールガード・リーダーを配置する。	教育環境の整備
歩道・自転車道の整備	歩行者・自転車利用者が、安全で安心して利用できる道路を整備する。	歩行者・自転車ネットワークの形成
生活道路等の安全施設整備	歩行者・自転車利用者が安全に通行できる設備を整備する。	交通環境整備による安全性の確保
安全マップの作成支援	地域単位での安全マップの作成・見直しを支援する。	交通安全活動の推進

(3) 「防犯」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
警察署との連携協力の推進	安全活動の強化を推進するため、警察署と連携協力を図る。	地域における防犯能力の向上
自主防犯組織の支援	各地域で行われている防犯啓発活動に対して活動資材等の提供や団体設立のための支援を行う。	地域における防犯能力の向上
防犯施設の整備	防犯灯の新設及び維持管理を行う。	
防犯拠点による地域防犯活動の推進	「まちの安心ステーションひまわり」を拠点に、防犯啓発活動や防犯相談、巡回パトロール等の地域防犯活動を推進する。	
安全マップの作成支援	地域単位での安全マップの作成・見直しを支援する。	地域における防犯能力の向上

3 プロジェクトの展開イメージ

安全・安心な暮らしの実現

防災

災害に強いまちづくり

- 公共施設等の耐震化
- 耐震改修制度の充実
- インフラの耐震化
- 災害時要援護者の把握

防災体制の整備

- 災害時の感染症予防体制の確立
- 自主防災組織の支援
- 災害時体制整備の支援

交通安全

交通安全体制の整備

- 通学時の交通安全対策
- 子どもや高齢者への交通安全ルールの普及・啓発
- 歩道・自転車道や交通安全施設の整備

防犯

防犯体制の整備

- 自主防犯組織の支援
- 防犯施設の整備
- 防犯拠点による地域防犯活動の推進

○安全マップの作成支援

○消防署及び警察署との連携促進

4 にぎわいのある中心核形成プロジェクト

1 プロジェクトの目的

- 市役所周辺に緑が残されている本市の特徴を生かし、多くの市民が集い交流できる緑豊かな“まちのひろば”として、徒歩や自転車等で容易にアクセスし、エリア内を安全・快適に移動できるような市役所周辺エリアの形成を図ります。
- そのため、(仮称) 田園フロンティアパークの整備と併せて、その周辺に市民菜園等を整備し、「農」にふれあえる場所を形成します。また、新たなにぎわいを生み出すため、市役所周辺に緑と調和した広場を整備するとともに、エリア内に身近で親しみやすい芸術の展示空間を確保します。
- また、環境負荷の少ない自転車の利用を促進するために、本市を東西に流れる天白川及びその沿川地域を基軸に、安全で快適な歩行者・自転車利用者のための環境整備を進めると併せて、環境負荷の少ない移動手段である公共交通機関への移行を進めるため、市役所周辺における、くるりんばすの発着点としての利便性の向上を図ります。
- さらに、市役所周辺施設への自然エネルギーの活用や庁舎壁面等を始めとした緑化の推進等、環境負荷の少ない低炭素社会への対応を進めます。
- 以上のような、緑と調和した、環境負荷の少ない、にぎわいのある中心核の形成をめざします。

2 プロジェクトを構成する主な事業

(1) 「中心核形成」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
市役所周辺地域整備計画の策定	にぎわい・ふれあいの拠点とするための具体的な整備計画を策定する。	市役所周辺整備の方針検討
(仮称) 田園フロンティアパークの整備	「農」とのふれあいをテーマに地産地消を推進する拠点として整備する。	市民に親しまれる地産地消・交流型農業の推進
市民菜園等の整備	田園フロンティアパーク周辺において、市民菜園等を整備する。	
(仮称) にぎわい交流ひろばの整備	市役所周辺地域整備計画に基づき、市役所周辺地域内の一部に広場を整備する。	行政サービス施設の機能強化
市役所周辺地域の歩行空間エリアの整備	安全で快適な歩行空間エリアの形成を図る。	公共施設間のネットワーク形成
まちなかギャラリーの充実	エリア内に身近で親しみやすい芸術の展示空間を確保する。	芸術文化活動環境の充実
環境負荷の少ないエリアの形成	公共施設での自然エネルギーの活用や壁面緑化の推進、市役所周辺の緑化等を行う。	低炭素社会に向けた取組

主な事業	主な内容	関連する主な施策
くるりんばすの発着点としての利便性の向上	待合所等の施設を整備する。	市役所周辺整備の方針検討
天白川沿い道路を利用したウォーキングイベント等の開催	天白川沿いの道路を活用して市民が楽しめるイベントを開催する。	生涯スポーツの普及・振興 生活習慣病等予防対策の推進

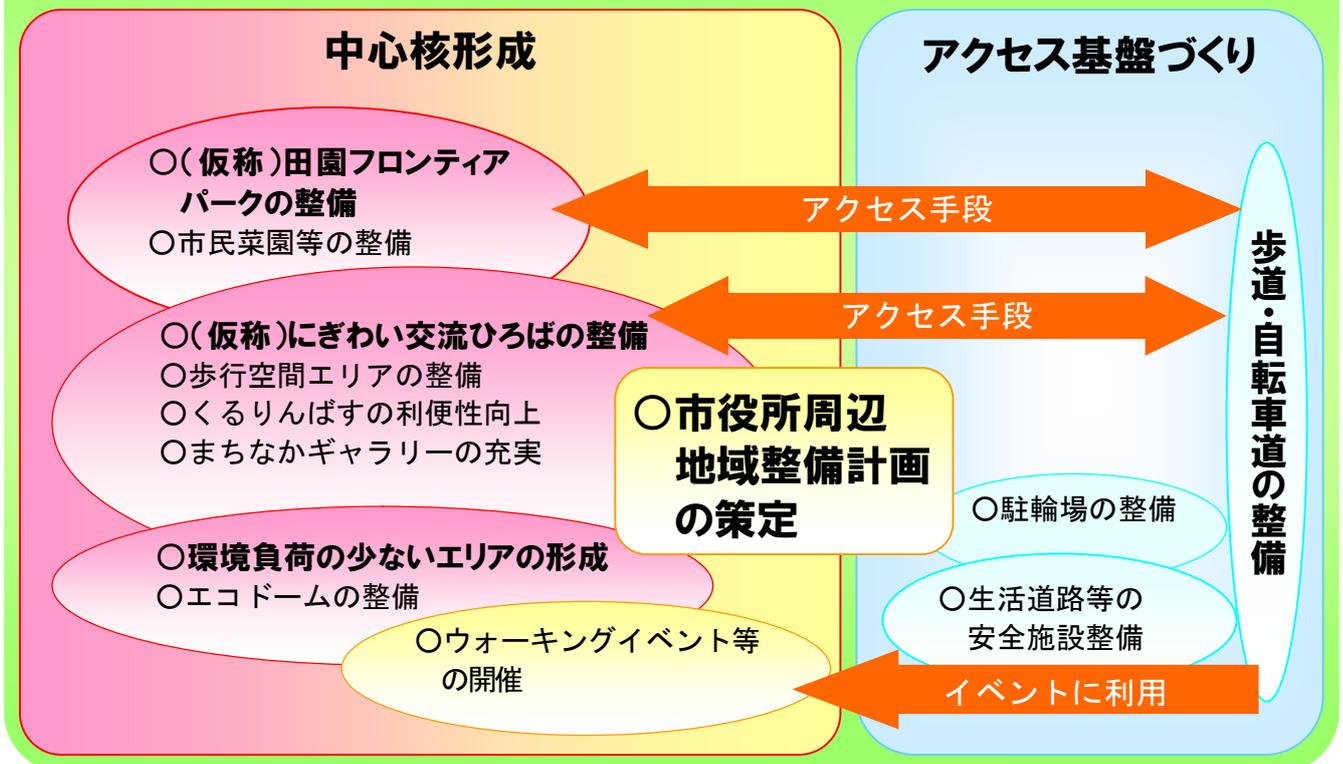
(2) 「アクセス基盤づくり」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
歩道・自転車道の整備	歩行者・自転車利用者が安全で安心して利用できる道路を整備する。	歩行者・自転車ネットワークの形成
生活道路等の安全施設整備	歩行者・自転車利用者が安全に通行できる設備を整備する。	交通環境整備による安全性の確保
駐輪場の整備	自転車で市役所周辺施設を利用するための駐輪場を整備する。	行政サービス施設の機能強化

3基本計画
重点プロジェクト

3 プロジェクトの展開イメージ

緑と調和した、環境負荷の少ない
にぎわいのある中心核の形成



5 住宅地の魅力向上プロジェクト

1 プロジェクトの目的

- 現在も市内において新たな住宅地の開発が進む一方、開発から年数が経過した住宅地では、インフラの老朽化や居住者の高齢化等が問題になってきました。住宅都市である本市において、安全・安心で快適な住環境を維持・向上することは、重要な課題の一つです。
- そこで、この課題に取り組むため、住民が主体となって住環境の向上に取り組もうとしている地区を、モデル地区として指定します。
- モデル地区では、地域の特性や課題を踏まえて、建築・都市計画分野での住環境向上だけでなく、地域コミュニティ組織等による防災、防犯や地域福祉等ソフト的な取組も含めた計画を策定します。この計画に基づき、地区単位の小地域活動を行い、各々の企画・運営等の連動性を高めるとともに、活動を担う地域コミュニティ組織やNPO等の能力向上を促します。
- また、モデル地区での取組成果に基づき、住宅地の魅力の維持・向上を図るため、住宅や生活基盤の更新等の推進方策をまとめる等、これらの取組を通して積み重ねられた知識や経験を整理・活用することで、市内の他の地域における住環境の向上を図ることも視野に入れていきます。
- 以上のような取組を進めることで、だれもが暮らしたいと思える住宅地の魅力の維持・向上をめざします。

2 プロジェクトを構成する主な事業

(1) 「モデル地区の活動支援」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
モデル地区の指定、計画策定の支援、モデル事業の推進	モデル地区を指定し、推進計画の策定支援を行う。また、推進に向けた活動を行うための地域組織の設立を支援する。さらに、住宅地空間の維持管理や再整備を支援する。	既成市街地の魅力の維持・向上
	小地域におけるコミュニティ、福祉活動等を推進する。	地域コミュニティ組織の活性化支援

(2) 「まちの基盤づくり」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
住宅地のインフラ整備・更新	都市基盤の維持管理や更新を行うことで、快適な住環境を維持する。	生活道路の整備、下水道の計画的な整備と適正管理

主な事業	主な内容	関連する主な施策
土地区画整理事業による計画的な新市街地の整備・誘導	エリアマネジメントを意識した新たな市街地整備が適切に進むように、指導、助言及び補助を行う。	計画的な市街地整備・誘導
公共交通網の充実	市内公共交通の充実を図る。	バスの利便性向上による交通ネットワークの形成

(3) 「小地域活動の推進」関連の概要

主な事業	主な内容	関連する主な施策
子育て支援、高齢者福祉施策の推進	放課後児童対策等の子育てしやすい環境づくりや、高齢者の居場所づくり、生活支援サービスを行う。	家庭と仕事や社会参加との両立支援の充実 地域福祉活動の充実・支援
生涯学習プログラムの実施	市民のニーズに応じた生きがいつくり講座を積極的に行う。	生涯学習システムの充実
自主防犯組織活動の支援	各地域で行われている防犯啓発活動に対して活動資材等の提供や団体設立のための支援を行う。	地域における防犯能力の向上
生活環境の整備	公園等愛護会への支援等、公園の維持管理を促す。また、ごみ処理では資源回収拠点の充実を図る。	公園・緑地の適正な維持管理 ごみの再資源化の推進
生活の利便性向上	商業団体等が行うネットスーパーや宅配サービスを支援する。	まちづくりと一体となった商業活動の振興

3基本計画
重点プロジェクト

3 プロジェクトの展開イメージ

